

EX-SDI ドーム型 デイナイトカメラ



TH-HDD110VPEX



TH-HDD210VPEX

TH-HDD110VPEX

TH-HDD210VPEX

取扱説明書

INDEX

はじめに	
安全上のご注意	2
パッケージ内容	3
仕様	
製品仕様	4
各部名称と外形寸法図	5
出力ケーブル (全機種共通)	9
接続方法	9
取付方法	
TH-HDD110VPEX の取付	10
TH-HDD210VPEX の取付	14
各種調整 (全機種共通)	
カメラの向き調整	17
調整用モニター端子	17
レンズ調整	18
赤外線 LED 調整 (赤外線投光器装着時のみ)	19
EX-SDI/HD-SDI 切替方法	20
OSD メニュー設定 (全機種共通)	21

この度は、弊社製品をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、必要なときに読めるよう、大切に保管してください。

はじめに

安全上のご注意

この「安全上のご注意」は、弊社製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための注意事項を記載しております。
必ずお守りくださいますようお願い申し上げます。



警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

異常の状態で使用しないでください

万が一強く発熱していたり、異臭がする、煙が出ているなどの異常状態のままご使用になると、火災・感電等の事故の原因となります。直ちに電源供給を止めてください。

分解・改造しないでください

修理者以外の人は、絶対に本機を分解・改造しないでください。
火災、感電等の事故の原因となります。

水などがかからないようにしてください

本機は耐水構造ではありません。
水につけたり、水をかけたり、雨がかからないように注意してください。
故障、ショート、感電、火災等の事故の原因となります。
また、濡れた手で本機や電源に触れないでください。感電の原因となります。

ほこりの多いところでの使用は充分にご注意ください

本機の電源端子等、各端子部にほこりがかからないように注意してください。
故障、ショート、感電、火災等の事故の原因となります。

温度は、仕様の範囲内でご使用ください

ご使用になる際は、本機の使用温度範囲内かどうかを充分にご確認ください。
使用温度範囲を超えた場合、故障、火災等の事故の原因となります。

電源電圧をお守りください

ご使用になる際は、本機の電源電圧仕様をご確認いただき、それ以外の電圧で使用しないでください。故障、火災等の事故の原因となります。



注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人あるいは物的損害を負う可能性が想定されます。

設置について

本機の質量と天井の強度を充分にご確認の上、設置ください。万が一落下すると、非常に危険です。

電源について

電源コードを傷つけたり、破損したり、無理に曲げたり、引っ張ったりねじったり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。

パッケージ内容

パッケージの中に下記のものが入っていますので、ご確認ください。

TH-HDD110VPEX

<input type="checkbox"/> カメラ本体 (カバー / 本体 / ブラケット)	x1
<input type="checkbox"/> DC 電源ケーブル	x1
<input type="checkbox"/> 脱落防止ネジ (3x6 / なべ)	x1
<input type="checkbox"/> タッピングビス (4x16 / トラス)	x4
<input type="checkbox"/> 取扱説明書 (本書)	x1
<input type="checkbox"/> 保証書 (本書裏表紙)	

TH-HDD210VPEX

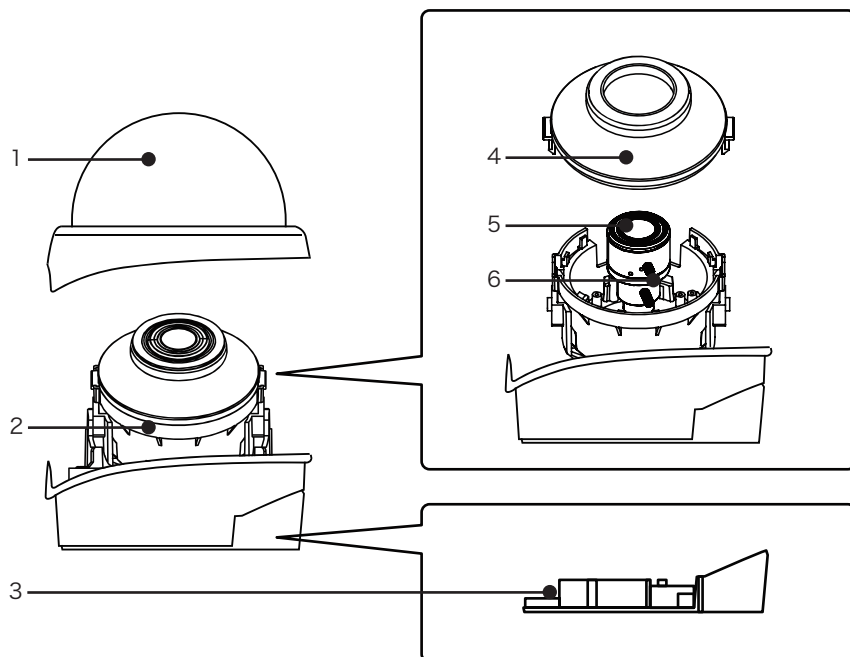
<input type="checkbox"/> カメラ本体 (カバー / 本体 / ブラケット)	x1
<input type="checkbox"/> DC 電源ケーブル	x1
<input type="checkbox"/> 専用レンチ	x1
<input type="checkbox"/> カバー取付け用ネジ (M4x10 / なべ)	x3
<input type="checkbox"/> タッピングビス (4x30 / トラス)	x4
<input type="checkbox"/> コンクリートアンカー	x4
<input type="checkbox"/> 取扱説明書 (本書)	x1
<input type="checkbox"/> 保証書 (本書裏表紙)	

製品仕様

品番	TH-HDD110VPEX	TH-HDD210VPEX
イメージセンサー	1/3型CMOSセンサー	
有効画素数	1936(H)×1097(V) 2.12Mピクセル	
走査方式	プログレッシブスキャン	
同期方式	内部同期	
映像出力	EX-SDI/HD-SDI方式 75Ω(BNC) ※切替可能	
調整用モニター出力	VBS1.0V(p-p) 75Ω(RCA)	
解像度	1080P(1920×1080) / 720P(1280×720)	
レンズ	パリアフォーカルレンズ 2.8～10mm(F/1.2)	
画角	水平 100°～34°、垂直 54°～18°	
赤外線	なし ※オプション(TH-IR01)	
最低被写体照度	カラー 0.1Lux ※電子感度アップOFF時 白黒 0.00625Lux ※電子感度アップ8倍時	
シャッタースピード	自動、フリッカーレス、手動(1/30～1/300,000、12段階)	
オートゲインコントロール	10段階	
ホワイトバランス	自動、手動、プリセット、自動EXT	
デイナイト	EXTERN / AUTO / COLOR / BW / IR-LED / DELAY	
電子感度アップ	ON / OFF (最大32倍)	
逆光補正	OFF / BLC / HLC / WDR	
デジタルノイズリダクション	3D-DNR、4段階	
その他機能	モーション検知、映像反転(上下左右)、プライバシーマスク(24箇所)、 デジタルズーム、デフォグ、フォーカス調整、シャープネス	
OSD	日本語、英語	
保護等級	—	IP68
電源	①電源重量型 専用ドライブユニットより供給 ②DC12V	
消費電流	250mA	
使用温度、湿度範囲	-10℃～50℃、90&RH以下(但し結露のないこと)	
外形寸法	φ122.5×111.3(H)mm	145.6(φ)×118.4(H)mm
質量	約350g	約900g
付属品	取扱説明書、DCケーブル、ビス一式	

各部名称と外形寸法図

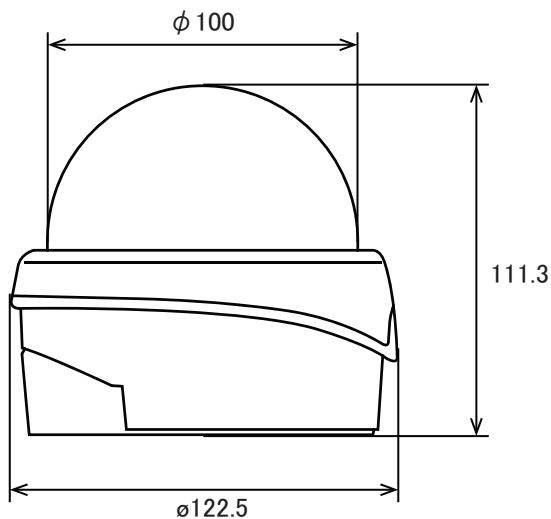
各部名称「TH-HDD110VPEX」



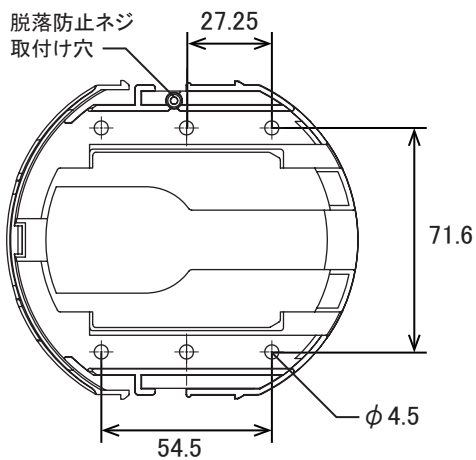
- 1 ドームカバー
- 2 ドームカメラ本体
- 3 ドームブラケット
- 4 レンズカバー
- 5 カメラレンズ
- 6 レンズ調整つまみ (フォーカス / ズーム)

外形寸法図「TH-HDD110VPEX」

本体



ブラケット底面
(取付け穴位置)

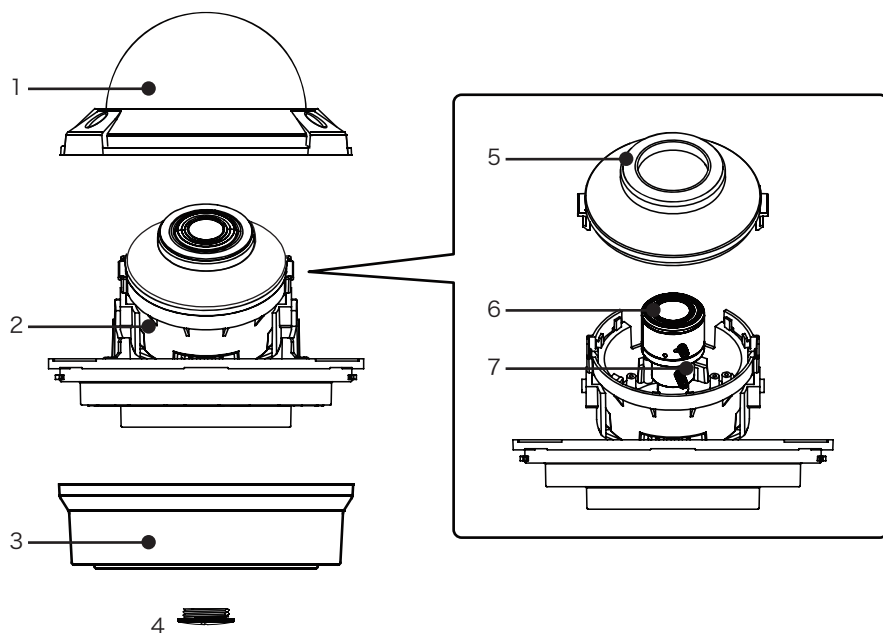


単位 (mm)

- 取付時のご注意 -

ブラケットは ABS 樹脂のため、取付け時にネジを強く締め付けすぎるとブラケットが破損してしまう可能性がありますので十分にご注意ください。

各部名称「TH-HDD210VPEX」

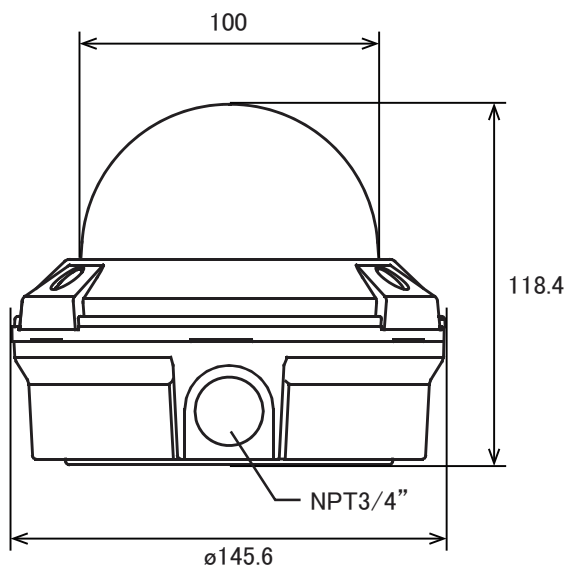


- 1 ドームカバー
- 2 ドームカメラ本体
- 3 ドームブラケット
- 4 キャップスクリュー (PT3/4)
- 5 レンズカバー
- 6 カメラレンズ
- 7 レンズ調整つまみ (フォーカス / ズーム)

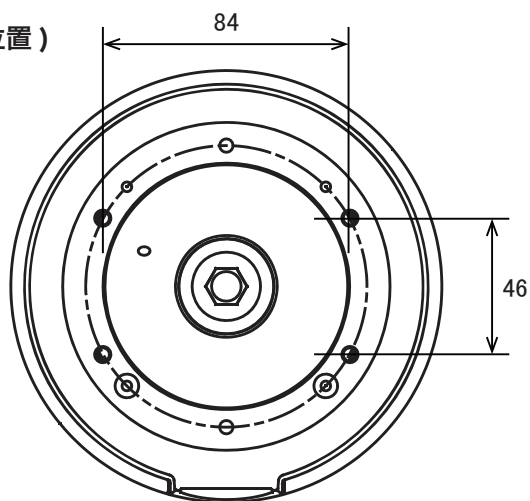
仕様

外形寸法図「TH-HDD210VPEX」

本体



底面（取付け穴位置）



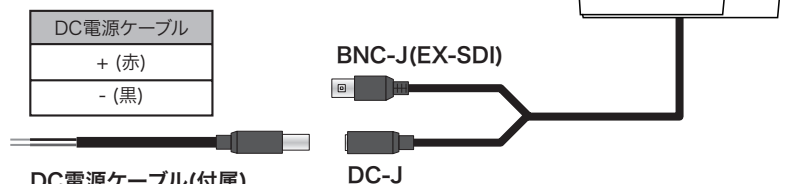
単位 (mm)

出力ケーブル (全機種共通)

本機の配線は以下の通りとなります。

配線時にご参照ください。

コネクタ形状	用途
BNC-J	EX-SDI 出力(電源重畳)
DC-J	電源入力(DC12V)



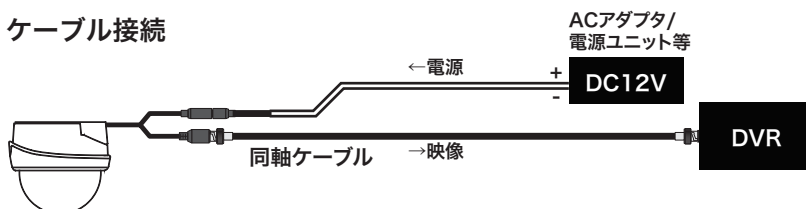
*必要に応じてご使用ください。

接続方法

専用ドライブユニット使用時



2 ケーブル接続



取付方法

カメラの取付方法

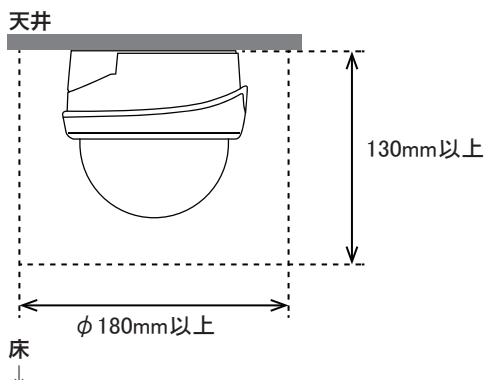
「TH-HDD110VPEX」の取付

カメラを取付けする際は以下の方法を参考に行ってください。

カメラの施工時は状況に応じて下記の手順を入替えた方が効率的になる場合があります。

取付けスペースの確保

カメラ取付け箇所にて予め取付けスペースを確保してください。

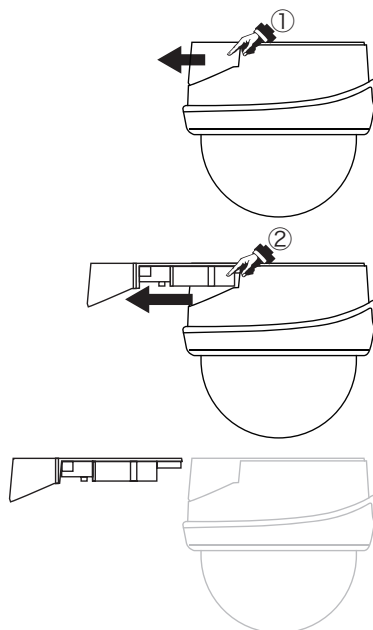


1. ドームブラケットを本体からはずします

右図を参考にカメラ本体からブラケットをはずします。

①の部分（両サイド）をつまんでロックされるまで引き出します。

引き出した後②の部分（両サイド）をつまんでブラケットを本体から完全に引き抜きます。



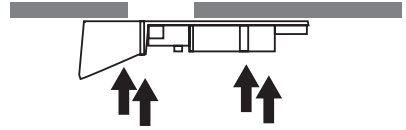
2. ドームブラケットをビスで固定します

取付けの際は、右図を参考に付属のビスでブラケットを固定してください。

設置場所の材質等が付属のビスで取付けできない場合には設置箇所の素材に適したビス / ネジで固定してください。

また、ケーブルを天井裏側へ配線する場合はブラケットの大きく開口している部分に $\phi 30 \sim 40\text{mm}$ の穴を開けてください。

* ビス留め穴は全部で 6 箇所ありますので、固定しやすい場所 4 箇所程度を使って固定してください。

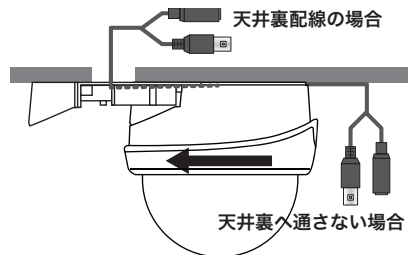


3. ケーブルを通しカメラ本体を取付けます

固定したドームブラケットにカメラを取付けスライドさせて取付けます。

* この時点ではカメラ本体は仮固定状態のため落下させないようにご注意ください。

* 天井裏配線をしない場合は、カメラ本体のブラケット挿入方向と反対側底部にある切欠き (4mm 角) にケーブルを入れて取付けてください。

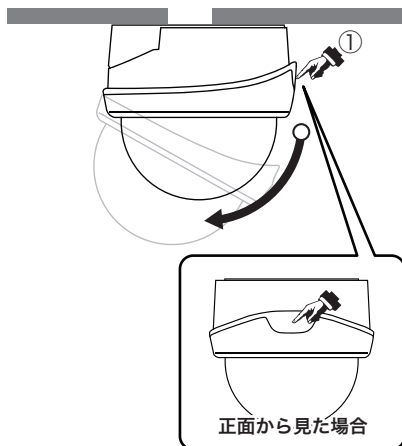


取付方法

4. ドームカバーをはずします

カメラを仮固定したら、①部分を押しながらドームカバーを下にずらしドームカバーをはずします。

* ドームカバーおよび①部分は、レンズ部分を密着固定させているため、はずす際に少し固く感じる場合があります。

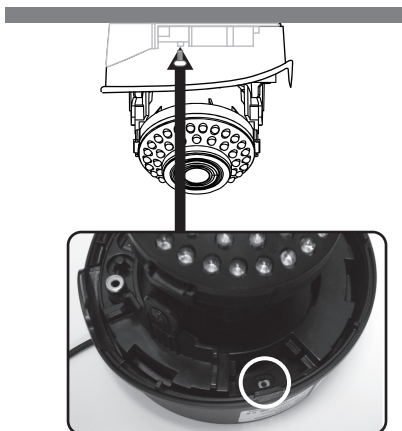


5. 脱落防止ネジでカメラ本体とブラケットを固定します

右図を参照の上付属の " 脱落防止ネジ (M3x6 なべ)" でカメラ本体とブラケットを固定します。

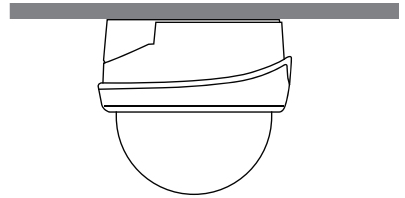
* ネジ止め穴はブラケット側にあります。
ネジ止め位置が見つからない場合はカメラ本体を左右に旋回させて、ネジ止め穴 (ブラケット側) を露出させてください。

カメラ本体の左右旋回方法については、
P.18 "カメラの向き調整" をご参照ください。



5. ドームカバーを取付けて完了

脱落防止のネジを止めたらドームカバーを取付けて完了です。



取付方法

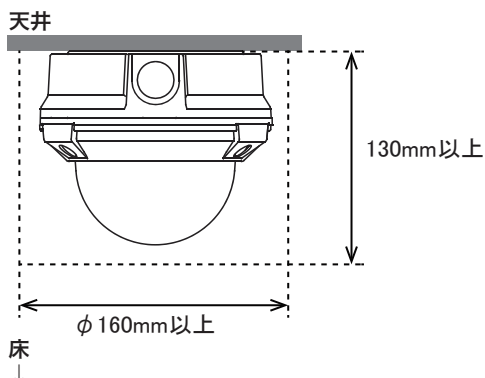
「TH-HDD210VPEX」の取付

カメラを取付けする際は以下の方法を参考に行ってください。

カメラの施工時は状況に応じて下記の手順を入替えた方が効率的になる場合があります。

取付けスペースの確保

カメラ取付け箇所に予め取付けスペースを確保してください。

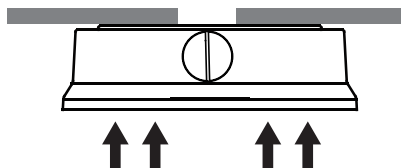


1. ドームブラケットをビスで固定します

取付けの際は、右図を参考に付属のビスでブラケットを固定してください。

設置場所の材質等が付属のビスで取付けできない場合には設置箇所の素材に適したビス / ネジで固定してください。

また、ケーブルを天井裏側へ配線する場合は中心部にφ 25 ～ 30mm の穴を開けてください。

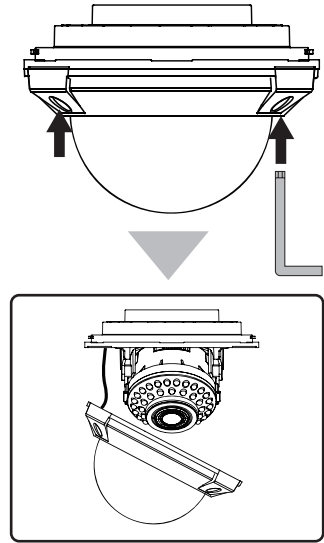


2. ドームカバーとカメラ本体のネジを外して分離させます

ドームカバーとカメラ本体を固定しているネジを付属の専用レンチではずしカメラとカバーを分離させます。

* ネジ留めは全部で3箇所あります。

* カバーには落下防止ストラップがついており完全には外れないようになっています。



3. ケーブルを通しカメラ本体を取付けます

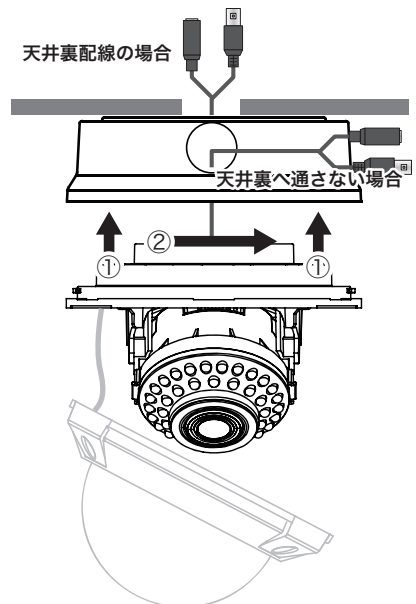
固定したドームブラケットのケーブル穴にケーブルを通します。

①ケーブルを通したらカメラ本体とドームブラケットの向きを確認してブラケットに合わせます。

②その後、右にスライドさせてカメラを仮固定します。

* この時点でドームブラケットにカメラ本体は固定出来ませんので落下しないようご注意ください。

* 付属のキャップスクリューを使用しない方のケーブル穴へ取付けて穴をふさいで下さい。

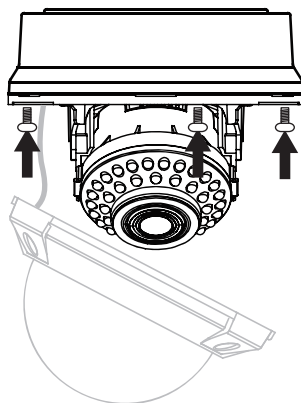


4. カメラ本体とドームブラケットを固定します

カメラを仮固定したら、付属の " カバー取付け用ネジ (M4×10 なべ)" でドームカバーとカメラ本体を固定します。

* ネジ留めは全部で 3 箇所あります。

カメラ本体の左右旋回方法については、
P.18 " カメラの向き調整 " をご参照ください。

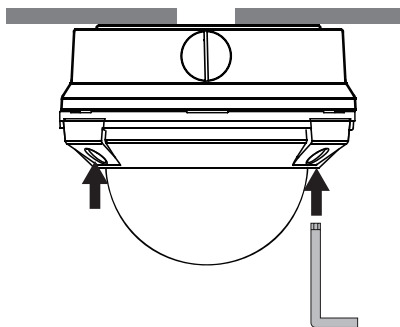


5. カバーをかぶせて固定します

最後にドームカバーをかぶせて付属の専用レンチでカバーについているネジを締め込んでカメラ本体ブラケットを固定します。

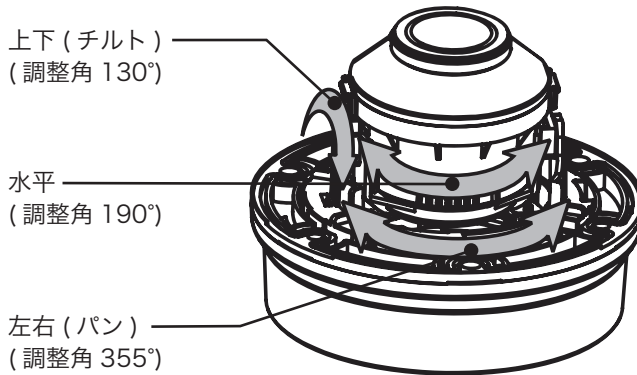
* 機器が破損する可能性がありますのでネジを締め込みすぎないようにご注意ください。

* 落下防止ワイヤを挟まないよう注意してください。



カメラの向き調整 (全機種共通)

カメラの向きは以下の図を参考に調整してください。



- ご注意 -

カメラの向きの調整の際は、カメラ内部のケーブルをはさまないようにご注意ください。

調整用モニター端子 (全機種共通)

本機はカメラを設置調整する際に便利な調整用モニター端子がついています。
取付けの際にご活用ください。



調整用モニター端子 (RCA-J)

【ご注意】

メニュー設定で WDR が ON の時は映像が出力されません。

各種調整

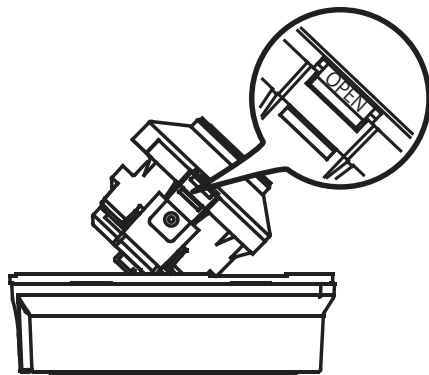
レンズ調整 (全機種共通)

レンズ調整は以下のように行ってください。

1. レンズカバーをはずします

レンズカバーについている「OPEN」の部分
指で押し込むようにつまんでカバーをはずしま
す。

* レンズカバーには基板と繋がる配線がついて
いますので確認しながらゆっくりと開けてくだ
さい。



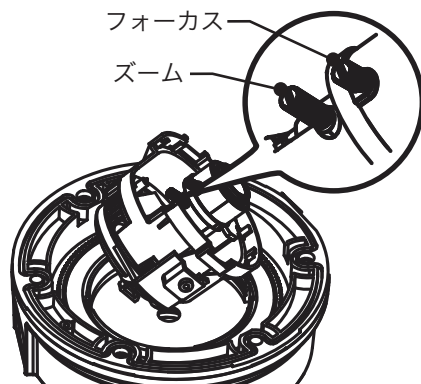
2. レンズ調整つまみを緩めて調整します

調整手順

レンズ調整つまみを回してレバーを緩めます。

そのまま左右にスライドさせて画角、フォーカ
スを調整します。

調整が完了したらレバーを回して位置がずれな
いように固定します。



- ご注意 -

各調整レバーを左右にスライドさせる際は、必ず各調整レバーを緩めてから行ってください。

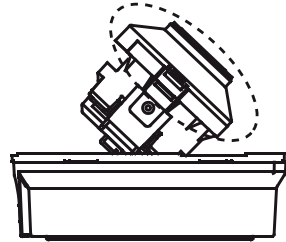
レンズカバー開閉の際はケーブルをはさまないようにご注意ください。

赤外線 LED 調整 (赤外線投光器装着時のみ)

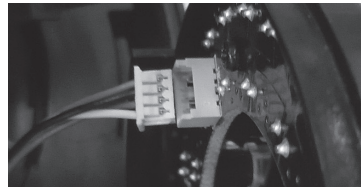
TH-HDD シリーズは別売の赤外線投光器 (TH-IR01) を搭載する事で赤外線投光による撮影が可能です。

取付け方法

1. カメラのレンズカバーを開け、カバー裏の基板からケーブルを抜きレンズカバーを外します。



2. 赤外線投光器の基板部分にケーブルを差し込んでレンズカバーと同じ様に戻します。
※コネクタには向きがありますのでご注意ください。



3. 赤外線投光器を取り付けたら、ディップスイッチの「ON/OFF」スイッチを「ON」にしてお使いください。

ディップスイッチ

赤外線の高さ (弱/強)	LOW	→ <input type="checkbox"/>	HIGH
赤外線 ON/OFF	ON	↔ <input type="checkbox"/>	OFF

「LOW/HIGH」スイッチは、撮影する対象によって赤外線の高 / 強を切り替えることができます。



【ご注意】

赤外線投光器を取り付けていない場合は、必ず「ON/OFF」スイッチを「OFF」にしてください。
映像にノイズが発生する場合があります。

EX-SDI/HD-SDI 切替方法

本製品は、EX-SDI の他に HD-SDI での出力も可能です。※初期値は EX-SDI です。

それぞれ下記の操作で切り替わります。

切り替えが正しく行われるとモニター画面に『EX-SDI』もしくは『HD-SDI』と表示されます。



HD-SDIへの切り替え

右へ3回押した後に、ボタンを押す。
(右 > 右 > 右 > 押す"SET")



EX-SDIへの切り替え

左へ3回押した後に、ボタンを押す。
(左 > 左 > 左 > 押す"SET")



OSD メニュー設定 (全機種共通)

ドーム内の OSD ボタンを操作してカメラの詳細設定を変更する事が出来ます。
※メニュー画面はモニター上に表示されます。



操作方法



上下に倒す
カーソル上下移動

左右に倒す
カーソル左右移動/
項目(値)の変更

長押し
OSDメニューの起動/
選択(ENTER)ボタン

メニュー画面イメージ

MENU	
① FOCUS ADJ	OFF
○ LENS	ALC ↓
* EXPOSURE	↓
☾ BACKLIGHT	OFF
★ DAY&NIGHT	↓
⊙ WHITE BAL	AUTO
□ DNR	MIDDLE
⊞ IMAGE	↓
⊞ MOTION	OFF
* SYSTEM	↓
⊞ EXIT	

カーソルが乗っている項目は背景が黄色で表示されます。

「↓」がある項目はその項目にサブメニュー（詳細設定）がある事を表しています。
サブメニューを開くには「↓」が表示されている項目にカーソルを合わせて「選択ボタン」を押します。

- ご注意 -

この機種では各項目で設定値を変更した段階で設定が変わり映像に反映されます。

OSD メニュー設定

◎ FOCUS ADJ(フォーカス調整)

ピント位置調整の補助メーターが表示されます。フォーカス調整時にご利用ください。

3本のメーターが最も高くなった時がフォーカスの合った状態です。

調整範囲：ON / OFF 初期値：OFF ※使用後は OFF にして下さい。

⊗ IRIS(アイリス調整)

アイリスに関する調整が行えます。

設定値：ALC / ELC 初期値：ALC

[ALC] = 自動設定 (推奨)

[ELC] = 自動設定 2

※通常は、ALC でお使いください。

※EXPOSURE(露出に関する調整)

BRIGHTNESS 映像の明るさを調整できます。

調整範囲：0 ～ 20 初期値：10

SHUTTER シャッター速度を調整できます。

設定値：AUTO ↓ / MANUAL ↓ / FLICKER 初期値：AUTO ↓

(映像にフリッカーが発生する場合は FLICKER に設定してください。)

AUTO ↓の詳細設定

MODE : OUTDOOR / INDOOR / DEBLUR 初期値：OUTDOOR

RETURN：前の画面に戻る

MANUAL ↓の詳細設定

SPEED : 1/30 ～ 1/30000 初期値：1/30

RETURN：前の画面に戻る

SENS-UP 電子増感機能により感度をアップさせます。

設定値：OFF / x2 ～ x32 初期値：OFF

AGC ゲインをコントロールして映像の明暗差を一定に保ちます。

調整範囲：0 ～ 10 初期値：10

RETURN ↓ 前の画面に戻ります。

OSD メニュー設定

● BACKLIGHT(逆光に関する調整)

逆光に対する補正を選択、調整できます。

設定値：OFF / HLC ↓ / BLC ↓ / WDR ↓ 初期値：OFF

[HLC ↓] = ハイライトコントロール

(車のヘッドライト等の強い光源を抑えてハレーションを防止します)

[BLC ↓] = 逆光補正 (逆光を補正します)

[WDR ↓] = ワイドダイナミックレンジ(黒潰れ、白飛びを抑えます)

※ WDR を使用すると調整用ビデオ端子のアナログ映像出力は出力されません。

HLC ↓の詳細設定

LEVEL : 0 ~ 20 初期値 : 10

COLOR : BLK /WHT / YEL / CYN / GRN / MAG / RED / BLU 初期値: BLK

RETURN : 前の画面に戻る

BLC ↓の詳細設定

BLC 設定をする際は逆光になる場所の中心位置と大きさを指定することができます。

H-POS (ポジション調整: 左右) : 0 ~ 20

V-POS (ポジション調整: 上下) : 0 ~ 20

BLC-SIZ (BLC エリアのサイズ調整：横) : 1 ~ 20

BLC-SIZ (BLC エリアのサイズ調整：縦) : 1 ~ 20

RETURN : 前の画面に戻る

WDR ↓の詳細設定.....

WEIGHT : LOW / MIDDLE / HIGH 初期値: MIDDLE

RETURN : 前の画面に戻る

☀ DAY & NIGHT(デイナイト)

低照度時にモノクロ映像に切り替えて暗闇での撮影を鮮明に行います。

設定値：EXTERN ↓ / AUTO ↓ / COLOR / B&W 初期値：EXTERN ↓

[EXTERN ↓] = CDS センサーによる自動切替 (推奨)

[AUTO ↓] = 映像の明るさから判断して切替

[COLOR] = カラー映像のみで撮影 (デイナイト機能を使用しない)

[B/W] = モノクロ映像のみで撮影

EXTERN ↓の詳細設定

IRLED (赤外線照射)	: ON / OFF	初期値: ON
ANTI-SAT. (映像の白とび抑え)	: 0 ~ 20	初期値: 10
EXTERN SW (CDS 感度調整)	: LOW / HIGH	初期値: HIGH
DELAY (切替タイミング)	: LOW / MIDDLE / HIGH	初期値: LOW
RETURN	: 前の画面に戻る	

AUTO ↓の詳細設定

IRLED (赤外線照射)	: ON / OFF	初期値: ON
ANTI-SAT. (映像の白とび抑え)	: 0 ~ 20	初期値: 10
AGC THRES (AGC しきい値)	: 0 ~ 20	初期値: 10
AGC THRES (AGC 調整幅)	: 0 ~ 20	初期値: 10
DELAY (切替タイミング)	: 0 ~ 20	初期値: HIGH
RETURN	: 前の画面に戻る	

OSD メニュー設定


🕒 COLOR(カラー調整)


AWB ホワイトバランスを調整できます。

設定値 : AUTO / AUTO ext / PRESET  / MANUAL  初期値 : AUTO

[AUTO] = 自動設定 1 (推奨)

[AUTO ext] = 自動設定 2

[PRESET ] = " 選択ボタン " を長押しすると現在の映像に合せて自動設定します。

[MANUAL ] = " 選択ボタン " を押すと手動で設定が行えます。(以下参照)

MANUAL 詳細設定

C-TEMP(色温度を設定します。) : 3000K / 5000K / 8000K

R-GAIN(赤の強さを調整します。) : 0 ~ 20 初期値 : 10

B-GAIN(青の強さを調整します。) : 0 ~ 20 初期値 : 10

RETURN : 前の画面に戻る

COLOR GAIN 色の濃さの調整ができます。

調整範囲 : 0 ~ 20 初期値 : 15

RETURN  前の画面に戻ります。

DNR(デジタルノイズリダクション)

低照度時に発生するノイズを低減することができます。

調整範囲 : OFF / LOW / MIDDLE / HIGH 初期値 : MIDDLE



IMAGE(映像に関する調整)

SHARPNESS 輪郭の強調具合を設定できます。

調整範囲：0～10 初期値：7

GAMMA ガンマ値の補正が行えます。

設定値：0.45 / 0.55 / 0.65 / 0.75 初期値：0.55

MIRROR 映像の左右反転が行えます。

設定値：ON / OFF 初期値：OFF

FRIP 映像の上下反転が行えます。

設定値：ON / OFF 初期値：OFF

D-ZOOM 映像をデジタルズームします。

デジタルズームの為、ズーム時は映像品質が下がりますので、可能な限りレンズ調整(光学)をご利用ください。

調整範囲：1.0x～16.0x 初期値：1.0x

ACE(D-WDR) コントラストの調整を行います。

設定値：OFF / LOW / MIDDLE / HIGH 初期値：OFF

DEFOG 白く霞むような映像(霧)に対する対策が行えます。

設定値：ON ↓ / OFF 初期値：OFF

ON ↓ 詳細設定

MODE	: AUTO / MANUAL	初期値：AUTO
LEVEL	: LOW / MIDDLE / HIGH	初期値：MIDDLE
RETURN	: 前の画面に戻る	

OSD メニュー設定

SHADING(暗部補正) 映像内の暗い部分を補正します。

設定値 : ON ↓ / OFF 初期値 : OFF

ON ↓ の詳細設定

WEIGHT : 0% ~ 100% 初期値 : 100%

RETURN : 前の画面に戻る

PRIVACY (プライバシーマスキング)

BOX (ボックス型のマスキングが行えます。)

設定値 : ON ↓ / OFF 初期値 : OFF

ON ↓ 詳細設定

ZONE NUM(マスク設定するゾーン番号) : 0 ~ 15

ZONE DISP(マスク表示の ON/OFF) : ON / OFF

H-POS(マスク左右位置) : 0 ~ 60

V-POS(マスク上下位置) : 0 ~ 40

H-SIZE(マスクの大きさ調整 : 横) : 0 ~ 40

V-SIZE (マスクの大きさ調整 : 縦) : 0 ~ 40

Y LEVEL(マスク色の調整) : 0 ~ 20

CR LEVEL(マスク色の調整) : 0 ~ 20

CB LEVEL(マスク色の調整) : 0 ~ 20

TRANS(マスクの透け具合) : 0 ~ 3

RETURN : 前の画面に戻ります。

POLYGON (ポリゴン型のマスキングが行えます。)

設定値 : ON ↓ / OFF 初期値 : OFF

ON ↓ 詳細設定

ZONE NUM(マスク設定するゾーン番号) : 0 ~ 15

ZONE DISP(マスク表示の ON/OFF) : ON/OFF

POS0-X(マスクの大きさ調整 右下 : 横方向) : 0(右端) ~ 120(左端)

POS0-Y(マスクの大きさ調整 右下 : 縦方向) : 0(下端) ~ 68(上端)

POS1-X(マスクの大きさ調整	左下：横方向)	: 0(左端) ～ 120(左端)
POS1-Y(マスクの大きさ調整	左下：縦方向)	: 0(下端) ～ 68(上端)
POS2-X(マスクの大きさ調整	左上：横方向)	: 0(右端) ～ 120(左端)
POS2-Y(マスクの大きさ調整	左上：横方向)	: 0(下端) ～ 68(上端)
POS3-X(マスクの大きさ調整	右上：横方向)	: 0(左端) ～ 120(右端)
POS3-Y(マスクの大きさ調整	右上：横方向)	: 0(下端) ～ 68(上端)
Y LEVEL(マスク色の調整)		: 0 ～ 20
CR LEVEL(マスク色の調整)		: 0 ～ 20
CB LEVEL(マスク色の調整)		: 0 ～ 20
TRANS(マスクの透け具合)		: 0 ～ 3
RETURN		: 前の画面に戻ります。

RETURN

前の画面に戻ります。

MOTION(動体検知)

設定した箇所に動きがあった場合、動きのあった位置を画面上に表示します。

設定値 : ON ↓ / OFF 初期値 : OFF

ON ↓ の詳細設定

DET WINDOW ↓

WINDOW USE(検知エリア番号)	: 0 ～ 3
WINDOW ZONE(検知範囲の ON/OFF)	: ON / OFF
DET H-POS (検知範囲の位置調整：左右)	: 1 ～ 57
DET V-POS (検知範囲の位置調整：上下)	: 1 ～ 31
DET H-SIZE (検知範囲のサイズ調整：横)	: 2 ～ 58
DET V-SIZE (検知範囲のサイズ調整：縦)	: 2 ～ 32
RETURN	: 前の画面に戻ります

SENSITIVITY(検知感度)	: 0 ～ 5
MOTION OSD (検知範囲表示)	: ON / OFF
TEXT ALARM (検知時にテキスト表示)	: ON / OFF
SIGNAL OUT (使用しません)	: ON / OFF
RETURN	: 前の画面に戻ります

OSD メニュー設定

RETURN

前の画面に戻ります。

SYSTEM(システム設定)

COM. 使用しません。

IMAGE RANGE(映像信号の範囲)

COMP(圧縮モード)では輝度と色信号の範囲を制限します。

設定値: USER ↓ / FULL / COMP 初期値: USER ↓

USER ↓の詳細設定

OFFSET : 0 ~ 32 初期値: 16

RETURN : 前の画面に戻る

COLOR SPACE 色空間の設定が行えます。

設定値: HD-CdCr / SD-CdCr / YUV 初期値: HD-CdCr

FRAME RATE 表示解像度とフレームレートの設定が行えます。

設定値: 1080_30p / 720_60p / 720_30p 初期値: 1080p_30p

FREQ 周波数の設定が行えます。

設定値: 60Hz / 50Hz 初期値: 60Hz

COLOR BAR カラーバーの表示が行えます。

設定値: ON / OFF 初期値: OFF

LANGUAGE OSD メニューの言語設定が変更できます。

設定値：ENG(英語) / JPN(日本語) / CHN / CHN(S) / KOR 初期値：ENG(英語)

CAMTITLE カメラにタイトルを設定して画面上に表示出来ます。(英数 8 文字まで)

設定値：ON ↓ / OFF 初期値：OFF CAM TITLE

ON ↓ の詳細設定

設定値：A ～ Z 0 ～ 9 初期値：00000000

操作方法

左右キー : 文字位置の変更 (左右移動)

上下キー : 文字種類の変更 (A ～ Z 0 ～ 9)

SET(選択ボタン) : 終了


RESET 設定した内容をリセットして工場出荷時の内容に戻します。

リセット方法

SET(選択) ボタンを長押し (約 2 秒) すると

ON 表示が PUSHING と表示され工場出荷時の設定に戻ります。

RETURN 前の画面に戻ります。

 **EXIT** (OSD メニュー画面の終了)

メニュー画面を終了します。

保証書

保証期間：1年間

機種名 TH-HDD110VPEX
TH-HDD210VPEX

お買上げ年月日	年	月	日	販売店名/住所/TEL
ご氏名				
ご住所				
電話番号	()		

印

お客様へ

この度は、弊社製品をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。本保証書は下記の条件に従い、上記製品に対する保証サービスをご提供申し上げるものです。記入事項に記載のない保証書は無効となりますので、記入の有無をご確認の上、記入漏れの事項がございましたら、直ちにお買い上げの販売店にお申し付けください。本保証書は、再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管ください。

販売店様へ

本保証書は、所定事項を記入して効力を発揮するものです。必ず、お買上げ日・貴販売店名・ご住所・電話番号をご記入あるいはご捺印、あるいは同一情報を添付の上、お客様へお渡しください。

保証規定

正常なご使用状態のもとで保証期間内に万が一故障した場合は、保証規定に従って無料にて故障の修理をさせていただきます。保証期間はお買い求めになった日より1年間です。次のような場合には、保証期間内でも有償修理となります。

1. 本製品の取扱説明書に記載された使用方法および注意事項に反するお取扱いによって生じた故障・損傷・第三者による行為（戦争・暴動等の社会的混乱）の場合
2. お買上げ後の輸送や振動・落下・衝撃など、お取扱いが不当であるために生じた故障・損傷の場合
3. 火災・地震・風水害・落雷・その他天変地異・公害・塩害・ガス害・異常電圧や指定以外の電源使用などにより生じた故障・損害の場合
4. 接続している他の機器、その他外部要因に起因して生じた故障・損害の場合
5. 不適当な改造・調整・部品交換などをされたことにより生じた故障・損害の場合
6. 本保証書のご提示がない場合
7. 本保証書の所定事項に未記入、あるいは字句が書き換えられている場合

本製品の故障・損傷、またはその使用中に生じた直接または間接の損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。

この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理、アフターサービスなどについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはサービス実施店へお問い合わせください。

- ◆本製品の動作の正常異常とに関わらず、犯罪・事故が発生した場合の損害については、弊社は一切責任を負いません。
- ◆製品の設置により生じた建物等への損傷やその他の損害について、弊社は一切責任を負いません。
- ◆本製品は日本国内専用です。



株式会社 東邦技研

<http://toho-giken.com>

東京本社

〒110-0016 東京都台東区台東2-30-10 台東オリエントビル5F
TEL 03-5816-4678 FAX 03-5816-4540

大阪支店

〒532-0012 大阪府大阪市淀川区木川東3-1-31 大桜ビル3F
TEL 06-6770-9820 FAX 06-6770-9821